

伊勢訓練センター一部会開催概要

1 開催日時 平成31年2月8日（金）14:00～16:00

2 開催場所 伊勢訓練センター 第3研修室

3 主な議題

- ・平成30年度職業能力開発事業の進捗状況について
- ・2019年度職業能力開発事業計画について
- ・その他
  - ・離職者訓練における基礎的 IT リテラシー習得カリキュラムの導入について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

・応募者数の向上のための試行として、短期デュアルコースの実習期間を短縮した結果、昨年度に比べて入所者数が増加したことは、一定の効果があったものと評価する。

・定年が60歳以上で、再雇用の継続雇用は多くなってきているが、実際は60歳で仕事を辞める人も多い。そのような人が、3月末で退職した場合、ハローワークへの相談は4月中旬になることから、4月開始の訓練コースが受講できない。5月以降の訓練コースであれば可能性があるため、次年度の職業訓練計画においては、毎回同じ募集定員とするのではなく、時期によって募集定員を変えることを検討していただきたい。

・若年者の早期離職の原因として、同世代の若者としか会話してこなかったことによるコミュニケーション能力不足がある。そのため、職場に入ってから色々な人との会話が必要となり、思い悩んで離職するケースが多くある。

ポリテクセンターでは、様々な年齢階層の人と話す機会があることは、スキル向上だけでなく、コミュニケーション能力向上のためにも良いことである。

- ・現状、最も訓練が必要で重視していただきたいのは女性であり、特に子育て中の女性である。そういった方を取り込んでいただければ、訓練希望者は増えてくると思う。

なお、新しいパンフレットでは、かなり女性を意識していることが、科の内容や写真などから伺えるので評価できる。

一方、就職に関しては、ニーズが多様化しており、必ずしも正社員を望む人ばかりではないので、求職者ニーズや高齢者ニーズを上手く取り入れていただきたい。

また、各種 SNS の活用はランニングコストをそれほど要するものではないので、是非検討していただきたい。

- ・毎週ポリテクセンターがハローワークを訪問し離職者訓練の PR 活動をすることは、訓練受講者数の増加に向け非常に効果があるので、継続していただきたい。

- ・職業訓練ガイダンスの開始時間について、現在の9時開始では小さい子供さんがいる方は参加が難しく、また、9時半では少し早かったので、次年度から開始時間を10時に変更したのはとても良い。

平成30年度第2回三重県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会

伊勢訓練センター一部会委員名簿

関根 薫 (座長) 皇學館大学現代日本社会学部 准教授

岩崎 良文 伊勢商工会議所 専務理事

高畑 明弘 松阪商工会議所 専務理事

西村 淳 日本労働組合総連合会三重県連合会伊勢志摩地域協議会 副議長

宮脇 拓也 日本労働組合総連合会三重県連合会松阪多気地域協議会 事務局次長

米澤 尚之 伊勢公共職業安定所 所長

西山 聡 松阪公共職業安定所 所長

松下 功一 三重県雇用経済部雇用対策課 課長

筒井 弘幸 伊勢市産業観光部商工労政課 課長

川村 浩稔 松阪市産業文化部商工政策課 課長 (兼) 産業振興センター 所長

(順不同、敬称略)